

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成16年9月9日(2004.9.9)

【公開番号】特開2002-111478(P2002-111478A)

【公開日】平成14年4月12日(2002.4.12)

【出願番号】特願2001-253858(P2001-253858)

【国際特許分類第7版】

H 03 K 19/0175

H 04 L 25/02

【F I】

H 03 K 19/00 101 F

H 04 L 25/02 W

【手続補正書】

【提出日】平成15年8月28日(2003.8.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

回路であつて：

第1の電流ステアリング段と；

少なくとも第2の電流ステアリング段と；

を備え、前記第1の電流ステアリング段は低電圧差動スイング回路を備え、第1の電流を用いて第1の入力に関して第1の出力を駆動しており、前記第2の電流ステアリング段は前記第1の電流ステアリング段からの第2の電流を用いて第2の入力に関して第2の出力を駆動することを特徴とする回路。

【請求項2】

前記第2の電流ステアリング段は別の低電圧差動スイング回路を備えることを特徴とする、請求項1の回路。

【請求項3】

前記第1の電流ステアリング段は第1の同相モード電圧において動作し、前記第2の電流ステアリング段は前記第1の同相モード電圧とは異なる第2の同相モード電圧において動作することを特徴とする、請求項1の回路。

【請求項4】

前記第2の電流ステアリング段は、各々が前記第2の電流の一部を受ける少なくとも2つの電流ステアリング段を備えることを特徴とする、請求項1の回路。

【請求項5】

回路であつて：

低電圧差動スイング回路を備える第1の電流ステアリング段を含む、第1の供給電流を受けるように構成された第1の回路と；

前記第1の回路からのみ第2の供給電流を受けるように構成された第2の回路と；

を備え、前記第1の回路は第1の入力に応答して第1の出力を生成するように構成され、前記第2の回路は第2の入力に応答して第2の出力を生成するように構成されていることを特徴とする回路。

【請求項6】

前記第2の回路は前記第1の供給電流の一部を受け取るように構成されていることを特徴

とする、請求項 5 の回路。

【請求項 7】

前記第 2 の回路は、各々が前記第 2 の供給電流の一部を受ける少なくとも 2 つの別個の回路を備えることを特徴とする、請求項 5 の回路。

【請求項 8】

回路を動作させるためのプロセスであつて：

(a) 低電圧差動スイング回路を備える第 1 の電流ステアリング段を含む、第 1 の回路に電流を供給するステップと；

(b) 前記第 1 の回路によって前記電流を用いて第 1 の入力に関する第 1 の出力を供給するステップと；

(c) 前記第 1 の回路とは異なる第 2 の回路に、前記電流を供給するステップと；

(d) 前記第 2 の回路によって前記電流を用いて第 2 の入力に関する第 2 の出力を供給するステップと；

を備えることを特徴とするプロセス。

【請求項 9】

前記第 2 の回路はブール演算を行うことを特徴とする、請求項 8 のプロセス。

【請求項 10】

前記第 2 の回路は少なくとも 2 つの別個の回路を備え、ステップ (d) は、更に、前記少なくとも 2 つの別個の回路によって前記電流の一部を用いるステップを備えることを特徴とする、請求項 8 のプロセス。